

県民のみなさまへ

県民の皆さまには、平素から赤十字事業の推進に深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社は、「災害からいのちを守る赤十字」として、被災者に寄り添った救護活動に取り組めるよう日頃から訓練や研修に努めています。平時には県内幼稚園・保育園の子どもたちから自治会の方々まで幅広い年代層の方々へ防災セミナー、救急法等の講習会、防災出前授業などを実施するほか、災害発生時には、発災直後から医療救護班を派遣し、被災者の支援活動を行っています。

令和6年12月には日本赤十字社三重県支部社屋を移転し、より質の高い被災者支援活動が実施

できるよう、災害救護支援センターの機能を備えた施設として運用を開始いたしました。

また、災害救護以外にも、日本赤十字社では国際活動、青少年赤十字事業、赤十字ボランティア活動、講習会事業、医療事業、血液事業など「苦しんでいる人を救う」ための活動を幅広く展開しています。

これらの活動は、ひとえに赤十字の趣旨に賛同くださる個人や法人の皆さまからお寄せいただくご支援により支えられています。

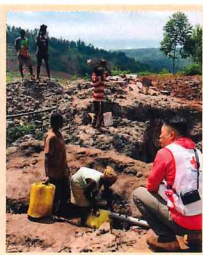
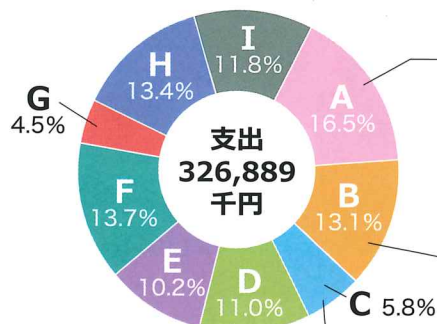
本年度におきましても、赤十字運動の理念と活動の普及に向け、活動資金への一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



日本赤十字社
三重県支部 支部長

一見 勝之

皆さまからのご支援の使い道



内 訳	予算額
A 災害救護活動体制の強化のために	53,885千円
B 海外での災害・紛争の緊急救援や開発協力のために	42,830千円
C 生命と安全を守る講習普及のために	18,941千円
D 赤十字ボランティアと青少年赤十字活動のために	35,832千円
E 赤十字思想普及のために	33,302千円
F 市町の赤十字活動のために	44,986千円
G 伊勢赤十字病院や血液センターの施設整備のために	14,677千円
H 支部業務運営のために	43,883千円
I 社屋・倉庫管理のために	38,553千円



大阪・関西万博へ

赤十字パビリオンを出展します！

開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)

開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月)



スマホで
かんたん
アクセス

日本赤十字社三重県支部と赤十字血液センターが中勢北部サイエンスシティ内に移転しました。



公式
SNS



Instagram



日本赤十字社 三重県支部
Japanese Red Cross Society

〒514-0131 三重県津市あのとつ台四丁目8番5 TEL059-264-7700 FAX 059-264-7701
<https://www.jrc.or.jp/chapter/mie/>

赤
十
字
施
設

伊勢赤十字病院

〒516-8512 伊勢市船江1丁目471番2

TEL 0596-28-2171 (代表)

三重県赤十字血液センター

〒514-0131 三重県津市あのとつ台四丁目8番5

TEL (0120) 50-5632

四日市献血ルーム「サンセリテ」

〒510-0075 四日市市安島1-3-31 近鉄四日市駅前「トナリエ四日市」5階

TEL (0120) 39-5863

伊勢献血ルーム「ハートワン」

〒516-0008 伊勢市船江1丁目471-1 ミタス伊勢内

TEL (0120) 25-7821